



名古屋と江戸文化

- 講師 日本文化研究者 深谷 大
- 開講日 2月11日(金) 15:30~17:00
- 受講料 2,805円(税込)



尾張名古屋は上方（京都・大阪）や江戸（東京）にない独自の文化と文化人を生み出してきました。

十返舎一九（じっぺんしゃ・いっく）、笠亭仙果（りゅうてい・せんか）、坪内逍遙（つぼうち・しょうよう）、江戸川乱歩（えどがわ・らんぼ）などの言葉を通して、江戸時代から続く名古屋や名古屋周辺の文化について、講師が軽妙なトークで縦横無尽に語ります。



【写真:個人蔵】

深谷 大（ふかや だい）プロフィール

東京都に生まれる。早稲田大学大学院博士後期課程修了。博士（文学）。専攻は江戸時代を中心とした日本文学・文化。現在、早稲田大学演劇博物館招聘研究員、中京大学文化科学研究所特任研究員。中京大学、愛知淑徳大学、横浜国立大学などで講師をつとめる。著書に『岩佐又兵衛風絵巻群と古浄瑠璃』（ベリかん社）、『さし絵で楽しむ江戸のくらし』（平凡社新書）、共著に『岩佐又兵衛全集』（藝華書院）、『江戸人物読本 近松門左衛門』（ベリかん社）などがある。現在、当センターにて「歌舞伎と日本文化（第2木曜昼）」を担当。

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※受講料には維持管理費が含まれています。 ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

登録料
不要



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

 **0120-53-8164**

10:00~19:00(日曜日は17:00まで)